

ヤマハ発動機株式会社の開発供給実施計画の概要

薬剤の粒径及び吐出角度の最適化を行う無人ヘリの散布装置等

2026年3月認定

<取組概要>

散布ノズルの改良により薬剤の粒径及び吐出角度の最適化を行うとともに、自動運転による飛行高度プログラムの変更を組み合わせることでダウンウォッシュをより強力なものとし、効果的な防除を可能とする無人ヘリの散布装置等の開発及び供給

<申請者名（代表者）>

ヤマハ発動機株式会社

<計画の実施期間>

5年間

<本技術による生産性向上の効果>

- ・「農作業共通」のうち「衛星やドローン等を用いた農産物の生育、土壌及び病害虫等のセンシングの結果等に連動した農作業の省力化又は高度化に係る技術」により付加価値額20%向上に資する技術

薬剤の粒径及び吐出角度の最適化を行う無人ヘリの散布装置等による付加価値額の向上

<活用する支援措置>

農研機構の研究開発設備等の供用等

<開発技術のイメージ>



薬剤の粒径及び吐出角度の最適化を行う散布装置を搭載した無人ヘリ